

事業所名

児童発達・放課後等デイサービス ハナバコ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025

年

2

月

10

日

法人(事業所)理念	私達は、子ども達一人一人が個性と言う色とりどりの花を咲かせてもらう場所にしてもらいたい、お子さまが将来にわたって生きる力を育める暖かい居場所を提供していきます。		
支援方針	「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」といった分野内から個々の状況に合わせ、必要な支援を提供し微細運動・粗大運動を組み合わせで行う「運動トレーニング」で発達バランスの改善を促していきます。		
営業時間	平日 9時30分から18時30分まで 学校休業日 9時00分から18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康的な生活習慣を確立し、日常生活に必要なスキルを向上させることを目的とし、本人(利用者(家族を含む))の状況に合わせてながら、健康状態の把握、健康の増進、リハビリテーションの実施、基本的な生活スキルの獲得、構造化等により生活環境を整える等の支援を提供する。 具体的な支援内容：トイレ・食事等の指導、日常生活に必要なスキルの向上の支援(整理整頓、着替え、あいさつ、手洗い等の習慣化、時間の管理など)、保護者との情報共有	
	運動・感覚	本人(利用者(家族を含む))の状況に合わせてながら、キッズトレーニング、感覚遊び、感覚統合の要素を取り入れ「微細運動」・「粗大運動」を遊びの中で自然と行い「体」「脳」「心」の成長を促し、筋肉系、神経系の成長を獲得していく等の支援を提供する。 支援内容：手足指体操、赤ちゃん体操、動物歩き、ボルタリング、トランポリン、ビジョントレーニング等	
	認知・行動	思考力や判断力の育成、学習能力の向上、適切な行動の獲得などを目的とし、本人(利用者(家族を含む))の状況に合わせてながら、感覚や認知の活用・知覚から行動への認知過程の発達・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成・数量、大小、色等の習得・認知の偏りへの対応・行動障害への予防及び対応等の支援を提供する。 具体的な支援内容：記憶力や集中力を高める活動(パズル、カードゲームなど)、問題解決能力の育成(料理の手順を学ぶクッキングなど)、認識力の強化(色や形、数、文字を学ぶ教材の使用など)	
	言語 コミュニケーション	将来日常生活や社会生活を円滑に営むために、言語やコミュニケーション能力を向上させることを目的とし、本人(利用者(家族を含む))の状況に合わせてながら、言語の形成と活用・受容言語と表出言語の支援・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得・指差し、身振り、サイン等の活用・読み書き能力の向上のための支援・コミュニケーションツールの活用・音声、文字等のコミュニケーション手段の活用等の支援を提供する。 具体的な支援内容：言語支援(絵カード、言葉遊びやリズムのある詩・歌で発語を促す)、音読や日常の出来事の話をする練習(身振り手振りも含む)、ゲーム(ルールや他との距離感の構築)	
	人間関係 社会性	将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようにすることを目指して、人間関係の形成や社会性の発達を向上させることを目的とし、本人(利用者(家族を含む))の状況に合わせてながら、愛着行動の形成・模倣行動の支援・感覚運動遊びから象徴遊びへの支援・一人遊びから協同遊びへの支援・自己の理解とコントロールのための支援・集団への参加への支援等を提供する。 具体的な支援内容：公共の場でのマナーの練習(公園遊び、買い物支援、地域のイベントの参加など)、他との関係作り(挨拶、遊び、お礼、謝る、譲り合い、手伝い、表現など)	
家族支援	面談や連絡帳などによって利用者の家族や兄弟等に対して、職員が必要に応じて相談支援を行う	移行支援	利用者が退所後に地域社会への参加・包摂(インクルージョン)を推進する支援が必要な場合は児利用者の家族等と連携して地域社会への参加・包摂等の移行支援を行う
地域支援・地域連携	利用する子どもが地域で適切な支援を受けられ、地域に居場所を持つことができるよう、関係機関等と連携する	職員の質の向上	「必要な資質・技術の向上」「その他必要となるスキル・情報の構築」などを目的とし、定期的な事業所内外での研修実施することで職員の質の向上を図る
主な行事等	(定期開催の行事) 1月：餅つき大会 7月：夏祭り 10月：ハロウィンパーティー 12月：クリスマス会 月約2回：クッキング (不定期開催の行事) おでかけ(科学館など)、野外活動(水遊び、公園など)		